



令和4年度 宿利原小学校だより

# 宿っ子 1月号



学校のホームページは上のQRコードからお入りください

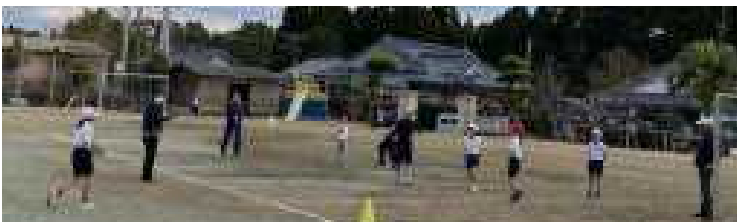


「今年もよろしく願い申し上げます」

校長 有留 盛昭

ついこの間、新年が明けたかと思っていましたら、もう2月が迫っております。皆様はどのような新年をお迎えになったでしょうか。皆様のこの一年の御多幸をお祈りしますとともに、本年も宿利原小学校の教育活動に御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1月20日まで保健室前に開設されていた宿利原神社には、たくさんの参拝客(毎日十数名)が訪れ、健康おみくじで自分の健康運気をアップさせていました。宿利原小学校の8名の子どもたちは、今年もきっと元気いっぱい、夢いっぱいたくさんのことに挑戦してくれることでしょう。



全校児童数8名の宿利原小学校。この学校の良さは、一人一人が互いに大切に思い合い、いつでも全員で仲良く協力できるところだと思います。3学期が始まり子どもたちの長縄跳び(8の字跳び)や全校サッカーをする機会が増えてきました。8の字跳びは人数が少ないので休む間もなく飛び続けることになります。高学年がリードしながら、低学年の子どもたちにタイミングを教える。手本になる。もうしばらくは、2月の縄跳び大会に向けて毎日練習が続きます。全校サッカーは、昼休みは担任以外の先生方がたくさん参加してくれます。授業の中では担任の先生方が一緒にプレーしてくれます。さすがに高学年の子どもたちの大活躍となりますが、思った以上に全ての子どもたちがボールを追いかけ、蹴る場面が見られます。小規模校だからこそその全校プレーなのですね。「宿小ワールドカップ」は、まだまだこれからも熱い戦いが続きそうです。

卯年の令和5年は、兎(うさぎ)の跳ねる様子から飛躍の年・何かを始める挑戦の年とも言われます。全ての子どもたちが未来に向かって大きな一歩を踏み出せるそんな年になればと思います。兎(うさぎ)の特徴としてもう一つ付け加えるならば、長い耳です。小さな音にも反応して、身を守ることができます。私達の周りにはたくさんの情報が溢れ、正しいことも間違っていることも、善意の情報も悪意の情報も、次々に受け止めることとなります。正しい情報を素早く手に入れて自分を守る情報に変えられる、そんな「鳶目兎耳(えんもくとじ)」のごとき情報収集能力を身に付けたいですね。(鳶目:とんびの目)

